STRAWBERRY PANIC 3

!
あ 綾さん・
―と
あ・あれは 真中っ・
くっ・そうは させるかっ！
STRAWBERRY PANIC 3
おーいっ・
北大路くん 綾さん 見なかったか！
え？
はぁ また やっかいなのが

真中のヤノが一緒に
いたと思うんだが
アイツのことだ
強引に純さんを連れ
回してるに決まって
…！
倉庫内での事
口外しないなら
中にいるのか？
2人とも
絶対
しない。
へ？
それと…あたしの相手を
するって約束できるなら
入っていいわよ

あん
ん
真中くん
んっ
ちゅぷ
ちゅる
ちゅ
ちゅ
ちゅううっ
んんっ
レロレロッ
あっ
うわ もうこんなに
濡らして 凄いな
ぷるっ
モミ モミ
あんっ！
たってぇ
カァァ
クチュ クチュ

あ…あ……
綾さん…なのか？
ちゅ
ちゅぷ
ちゅぱ
うぁ・
チポッ
貞中くんだって
こんなにあふれて
んっんんっ
ポ
んふっ
チポ
チポ
んっ
?
あっ
キャア!!
人地くんっ
ちゅる

ど　どうして
さつきっ!?
ガタッ
あんまりしつこーから
この際…ね
そうか…無理矢理
させられてるんですねっ
真中ーっ
お前っ！
!!
東城
続けて
で
でもっ
それじゃー
今日は　やめとく？
綾さん…
ゴメンね…天地くん
今まで　本当のこと
言えなくて
あたし達
ピク
ピクッ
そんなっ！

諦めなさいって
随分前からこういう関係
なのよっ
んっ
チュポ
チュポ
東城さん 大人しそうな
顔して…あたしなんかより
よっぽどエッチなんだからっ
んんっ
チュプ
その代わり
アンタには
あたしが…
チュポ
チュポ
何よっ
ショック受けてる
割にはビンビン
じゃないっ…
そんな
そんなっ
綾さん
ウソだっ…
僕は…キミと
春には同じ
行って…
また

純さん キミと
これから キミと
痛く なかったですか
…うん …良かった
あんっ
2人分 代返 頼んであるよっ
あんっ
あっ
あっ
いいっ
ちょっと天海っ! 聞いてる!? ねえっ
くっ!

引かないでよっ
挟めない―んっ
ダプッ
うわああ！
な―なにをっ
んふっ！
気持ちいいでしょ？
ビチャ
う・あっ
ムニュ
んっ
ダプッ
ダプン
ちょっと まっ―
北大路くん
ヌチュ
そうっ！
って あっ
イッてもいいんだよ？
ほらっほらっ・出る？
ビューってんっ
ズリュ
ヌチュ
そ―そんなこと
されたらっ―うっ
ああっ―これはっ
ヌリュ
ズリュ
ヌリュ
イ…イクッ

ああんっ!!
スゴ んっ
北大路くん
そ…そこまで…
真中くんっ
いくよっ東城…
んんっ イジワル しないでぇっ
ああ…は 早くぅ
ズボズボ してぇ…んっ

あぁっー
来たぁ あっ
ソコッんっ
ソコォッー
あっ
くっ
そんないやらしい穴
出して 天地が
見てるんだぜ？
あっ
いいっ
あんっ！
だってっ
だってぇ
あっー
あんっ
ダメッ…
ダメエ！
んっ
あん
天 地くん
あっ あっ
恥ずか しいよっ
そんなに 繋がってる
トコ 見ちゃヤァー
あっ
イイッ!!

約束したでしょ♪
あたしの相手して
もらうって！
ほら
ボーッとして
ないで！
シコ
シコ
え？
ちょ待
そ その は
初めてで
!
ホント？
あんなにモテるのに
ばしらんないっ
バカなっ！
僕は…あ…綾さん一筋
だったんだ！
ホント東城さんも
罪な女ね
でも
あたしの身体で
童貞卒業も
悪くないでしょ？
ぱあ

ま…真中はいいのか？ーこんな事言わせてっ北大路くんとも
そーいう関係じゃないのか…
確かに…気持ちは
あ
あ
ズプ
ズプ
ズプ
うっ 俺が
ないというかーくっ
あん
フ…ハハ…よ
読めたぞっ
身体だけの
つきあい
って事か
た…だったら
僕は…
やらせてもらう…
どうする
あたしの身体は あん ずっと ずっと 真中くん専用だもんっ
あんっ ダメ だよ んっあんっ 真中くんは みんなの 共用 だけど
あんっ!!
…!!

バカねぇ
結局こうなるならわざわざへこまされる事ないのに…
すまん
不器用というかバカ正直というか
言っとくけど…あたしとしたからって今回限りだからねっ
京子本命に変わりないんだからっ
わ…わかってるさ——くっ
こ…こうか？
ぐぃっ
クチュ
んんっ!!
そう…そのまま奥まで——あっ

うっあ 入った 入ってるよっ 北大路く
ああっ
あんっ
あっ
あっ
くっ!
あんっ
あんっ
ちゃる
そうっ んっ いいよっ 天地 ああっ
あんっ
あっ
あたしの身体 気持ち一んっ いいでしょ?
もっと 突いてっ!!
あっ
ねえ 気持ち いいっ ?
あん
あっ

くっ 気持ちいいよっ これが セックス 北大路くんのが 奥を 締めつけて 来るっ
あっ
あっ
キミ達は いつもこんなコトを ―― 真中とっ！
あっ
あっ
そう だよっ 真中がはっきりしないから 西野さん含めた 3人とも こうして いつもっ
あんっ
イイッ あっ 真中くんっ！
あ
真中くんっ！
あっ

あっ
あんっ あっ!
あんっ
ああっ
東城っ そんな 舌使い されたら 俺 もうっ!
あっ
いいよっ いつでも 射精してっ あんっ 欲しいのっ あっ!
真中くんの精液 今日もいっぱい あんっ 膣内射精されたいのぉ!!
あっ
あひっ いいっ!
ああっ

僕も
もう・・
グッ
あんっ
天地・・
今日は
特別——
え？
アンタも
そのまま 中出し
して いいよ
ドキッ
来てぇ…
あっ
あっ
ズニュ
ああっ…
あっあっあっ
ズニュ
あっ
ズニュ
ズニュ
あっ
んんっ
あんっ!!
ああっ

あっあっ
ああっ…真中くーんっ…！あたしもっ
イッちゃ…んあっ
あああああああっっ!!!
ああああ
あああぁぁあっ!!!
イックゥ
……!!

結局何発出したのか
さえ覚えていない
パンッ
んっ
あ
パンッ
あっ
パンッ
パンッ
あ
パンッ
あっ
目に焼き付いているのは
北大路くんに突き入れる
度に吹き出す自分の精液
ヌプッ
もっと もっと
ちょうだいっ
真中くんっ
ヌチュ
ヌチュ
ああっあっ
イクッ イク
よっ あんっ
ヌプッ
ヌチュ
ヌチュ
そして 真中のそれで
いっぱいになった
綾さんの……
チュブ
グブ
グプ
あんっ
チュブ
チュブッ
チュブ
ああっ
凄いっ！
チュブ
あんっ
あひっ！
グプ
気持ちいいっ
オマンコ気持ち
いいよおっ！

あはぁっ一緒に出てるっ
あーあああぁ
ビクッ
ドクッ
あっ
くうっ
ビクッ
ドクン
凄いよぉこれぇ
あっ
あっ
あっ
あっ
あっ
もしかして全て悪い夢?
あっ

翌日
キーンコーン
カーンコーン
北大路くんっ…
ん？
何よっ
いや
その何というか
アンタ今日ずっとあたしをチラチラ見てたでしょ！
忙しいんだからハッキリいいなさいよっ！
あっ
真中〜っ！
……
やっぱり・昨日のは――

あ 綾さんっ！
あ…
天地くんっ
ホッ
この清純可憐な綾さんに 限ってあり得ないっ！
今日これから 時間ありますよね
そうです 綾さん… あなたは この先ずっと この僕と
あの 天地くん
あたしね…

今日から毎日
放課後は
真中くんちで
セックス
したいから──
え…？
ごめんねっ
END

こんにちは＆初めまして。gummaです。
なんだかんだと他のものを描いていたら前作の「2」から2年が経ってしまいました；；
因みに、続編というわけではないので（重度の言い訳）、男共にもみくちゃにされるヒロインを期待されていた方には申し訳なかったです。諸般の事情により諦めました・・・
今回は、一応天地視点という形で描いてみました。原作最終巻には全く出てなかった（ですよね？）のも悲しい限りですが、あのラストを考えると本当に不憫でなりません TT
という訳で、不憫ついでにこの本もこんな形になりましたが如何だったでしょうか（笑

締め切り日ギリギリです。残り作業がヤバそうなのでこの辺で。
今後ともよろしくお願いします。

STRAWBERRY PANIC 3

発行日
2000. 12. 31
発行
G's studio
著者
gumma
URL
http://gummo.main.jp/
e-mail
gumma_hp@yahoo.co.jp
印刷
（有）ねこのしっぽ部